

科 目 名

中国語Ⅳ

Chinese IV

3年 後期 2単位 選択

単 援 朝

概 要

中国語Ⅳで、中国語Ⅲに引き続き会話練習に力を入れながら、読解や作文を通して中国語の組み立て方を学ぶ。つまり、中国語ですでに表現されたものを理解、解釈することを中心とするこれまでの学習法を少し変え、自分で表現する立場から中国語を捉え直し、さまざまな表現をアクティブに使えるようにコミュニケーション能力の養成を目指す。

目 標

- 1) ピンインの完全攻略を図る。
- 2) ある程度日常生活の会話ができ、簡単な文章が読め、書けるようにする。

授業計画

テ ー マ	内 容
① 学校に帰る	補語(1)、例の挙げ方
② 学校に帰る	応用会話
③ 文法のまとめ	アспект
④ 訪問	補語(2)、例の挙げ方
⑤ 訪問	応用会話
⑥ 復習	中間テスト
⑦ 屋上の景色	補語(3)
⑧ アイス豆乳	把構文、同時進行の表現
⑨ アイス豆乳	応用会話
⑩ ナゾナゾ	補語(4)
⑪ ナゾナゾ	応用会話
⑫ 復習	第九課～第十五課
⑬ ピアノを弾く	補語(5)、疑問詞
⑭ ピアノを弾く	応用会話

授業方法

中国語で表現することも積極的に学ぶよう会話練習と翻訳・作文に力点を置く。毎回、授業の最後に練習問題を課す。

学習到達度の評価

- ① 授業中に教員との会話練習を含め会話させたり質問したりして理解度を促す。
- ② 毎回、その日に学んだ内容を中心とする練習問題をやらせ、次回の授業の冒頭で正解を発表し、問題点の指摘、解説を行う。
- ③ テストの講評を行う。

評価方法

練習問題、中間テスト、定期試験の成績で総合的に判定する。

教 材

教科書：董燕／遠藤光暁 著『話す中国語 初級～中級』 朝日出版社

履修上の注意

会話練習に積極的に参加すること。